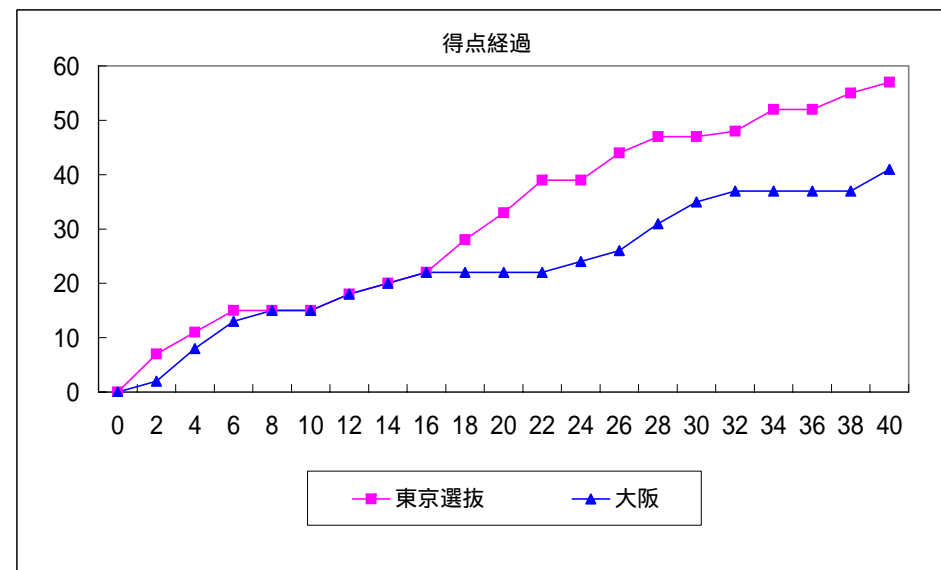


# 日本スポーツマスタース2007大会 バasketボール競技

競技結果														
東京		15 - 15					大阪		18 - 7		41		大阪	
東京選抜		57					大阪		14 - 13		41		大阪	
		10 - 6												
都道府県	1	東京					都道府県	19	大阪					
チーム名	東京選抜					チーム名	大阪							
責任者	柴山 知千					責任者	宮武 謙次							
H・コーチ	三木 力雄					H・コーチ	金城 正浩							
A・コーチ	杉浦 文彦					A・コーチ	渋谷 順							
マネジャー	杉浦 公三好					マネジャー	吉川 佳秀							
選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	選手名	背番号	得点	3P	2P	FT	PF	
難波 宏光	4	0	0	0	0	2	山原 康幸	4						
三木 力雄	5	0	0	0	0	3	濱田 孝美	5	0	0	0	0	2	
柴山 知千	6						中山 博典	6						
外山 英明	7	31	4	8	3	0	岡西 勝義	7	16	1	6	1	0	
高橋 勉	8	0	0	0	0	1	勝田 雄一郎	8	4	1	0	1	0	
橋本 晃司	9	22	0	6	10	1	藤田 景一	9	0	0	0	0	0	
久保島 正弘	10						山本 正彦	10	0	0	0	0	1	
本告 智洋	11	0	0	0	0	0	宮武 謙次	11	2	0	1	0	1	
杉浦 文彦	12						藤岡 晃好	12						
桑名 重美	13						関 強	13	2	0	1	0	4	
篠辺 和宏	14	0	0	0	0	0	新里 英則	14						
岡部 哲郎	15	4	0	2	0	0	山本 賀津彦	15						
平田 聡	16						高橋 利輝	16	6	0	3	0	5	
三沢 達夫	17						竹佐 浩治	17	2	0	1	0	3	
越智 直彦	18	0	0	0	0	0	下村 勝也	18	9	1	2	2	3	
合計		57	4	16	13	7	合計		41	3	14	4	19	



### 戦評

第1P、両チームともにマンツーマンでスタート。東京は のセンターの1on1と の確率の高いシュート。一方、大阪は粘り強いディフェンスと を中心とした速攻とアウトシュートで15 - 15。一進一退の攻防が続く。

第2P、大阪はボール運びに対しディフェンスでプレスを強め、一時主導権を握ったが、東京は のボール運びでプレスをかわし、 のインサイドでの1on1とファールの後のフリースローで33 - 22とリードを奪い前半を終了した。

第3P、東京は のシュートと1on1、 の合せやリバウンドシュートなど多彩な攻撃を見せる。一方、大阪は粘り強いディフェンスをし、早い攻撃を展開するが、決め手のアウトシュートがどうしても決まらず、47 - 35と東京にリードを許す結果となった。

第4P、東京は、激しいプレスディフェンスと速攻で食い下がる大阪を、 の安定した1on1からの得点で57 - 41とし、うまく振り切った。